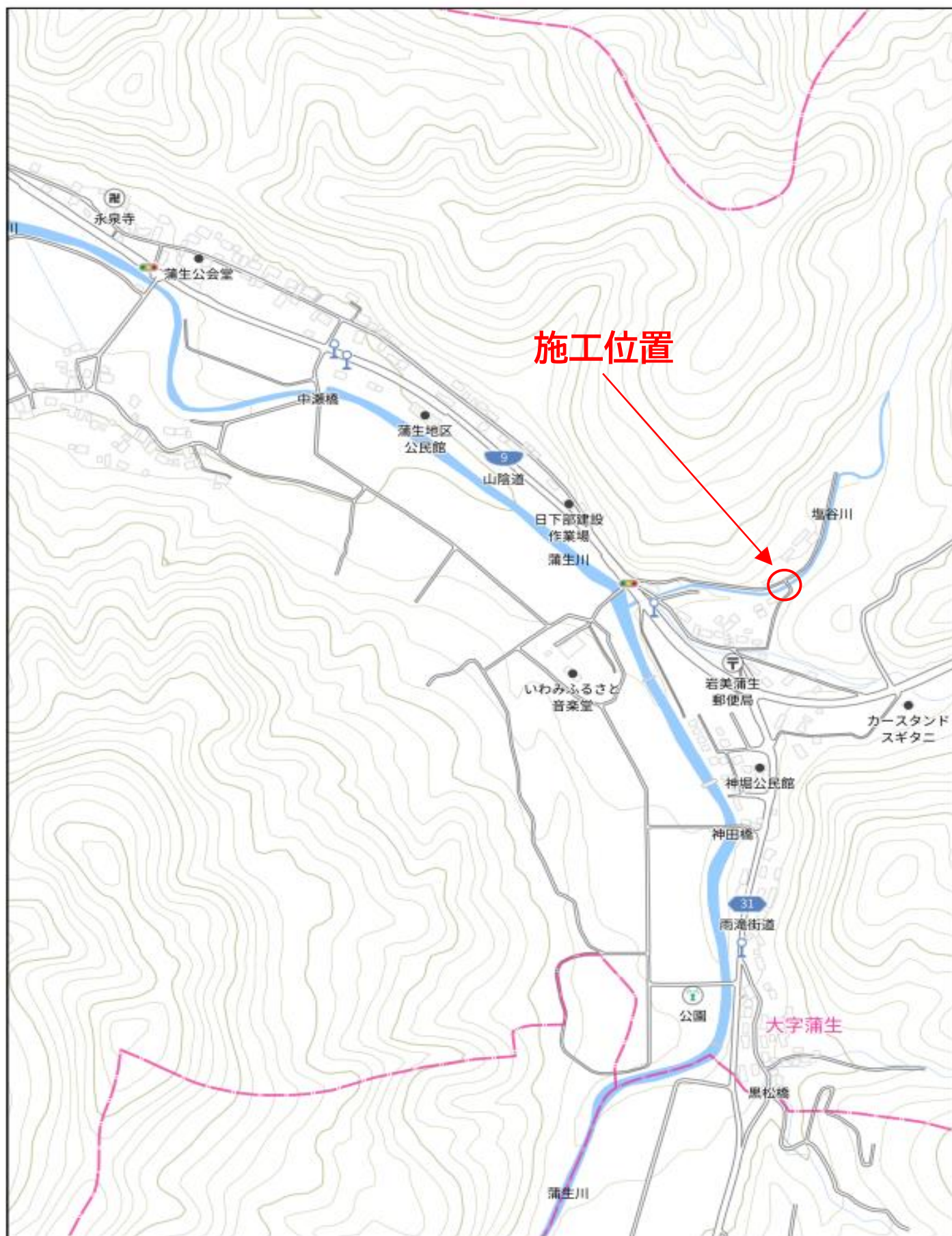
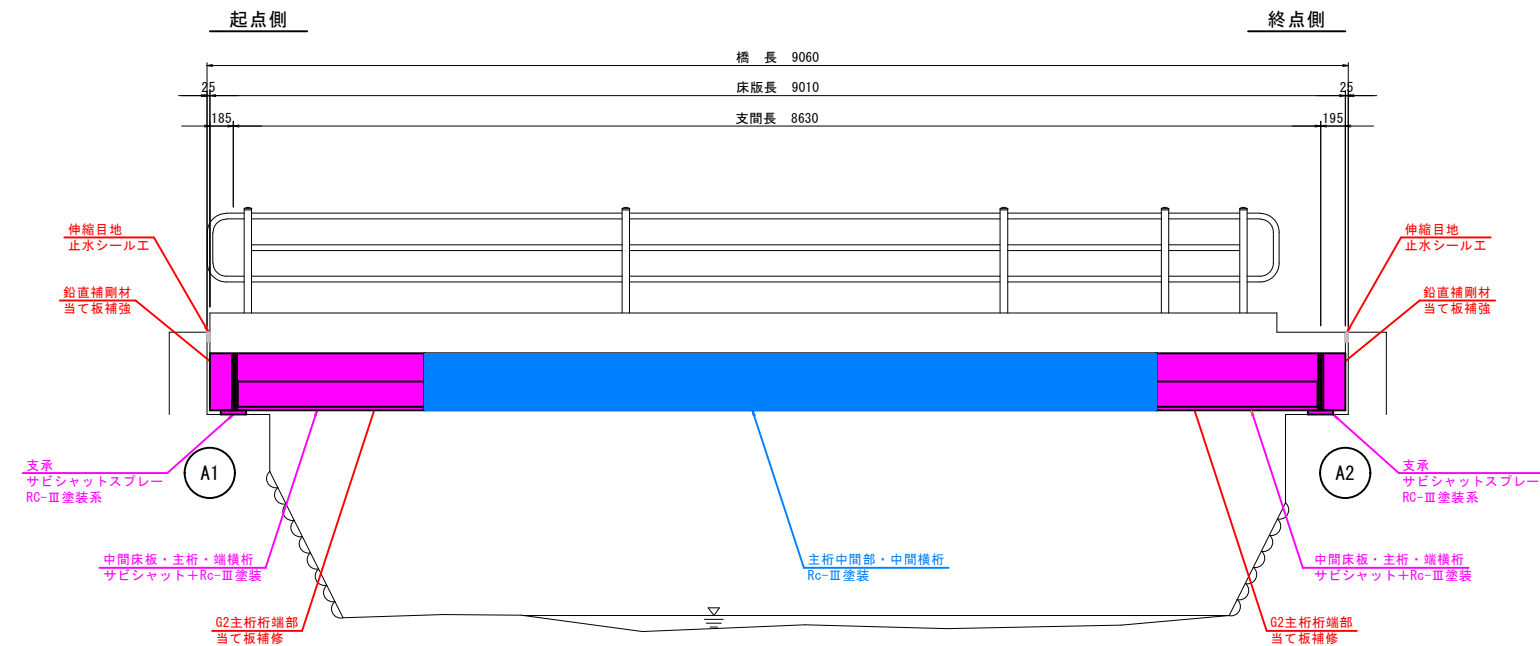


位置図



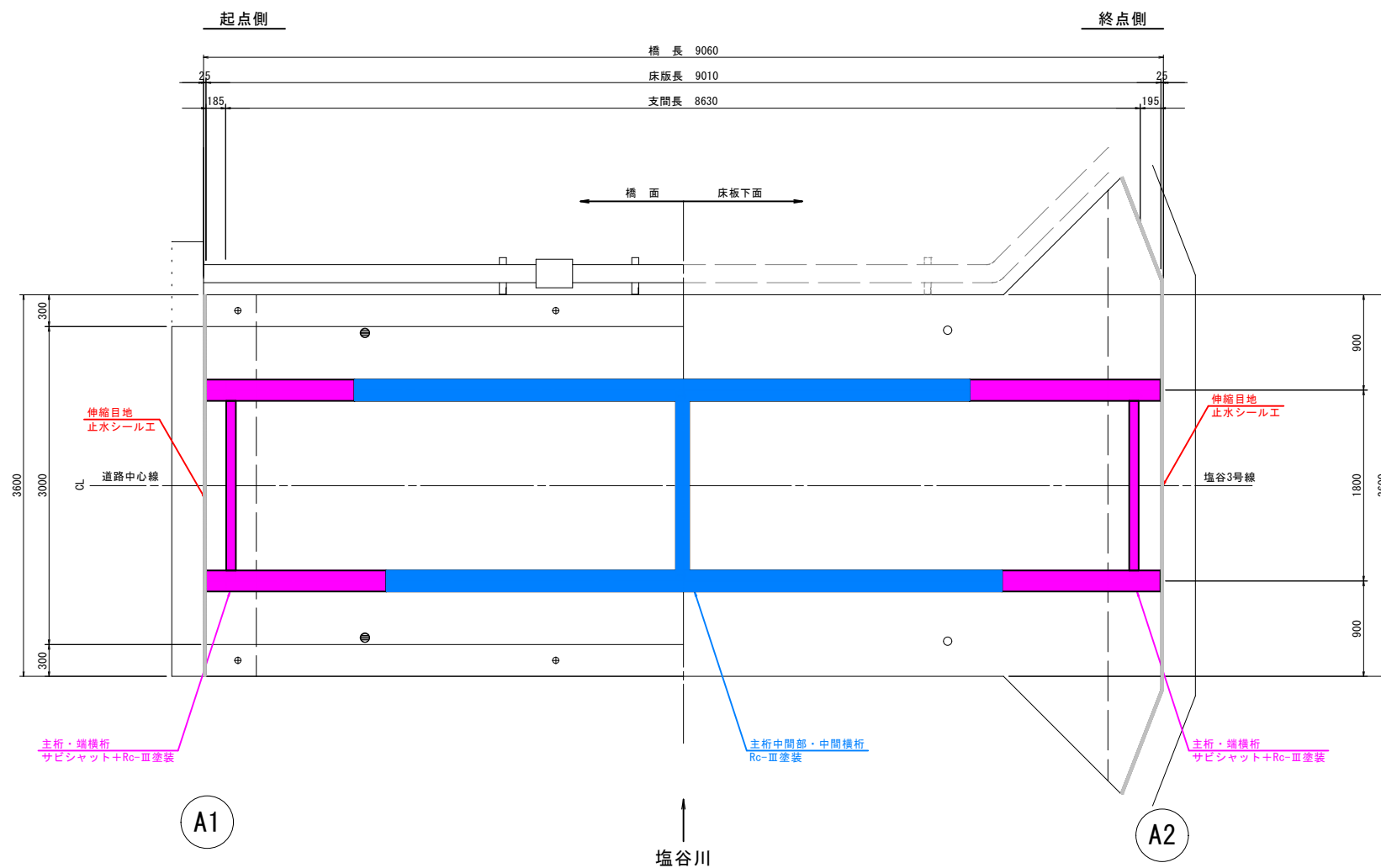
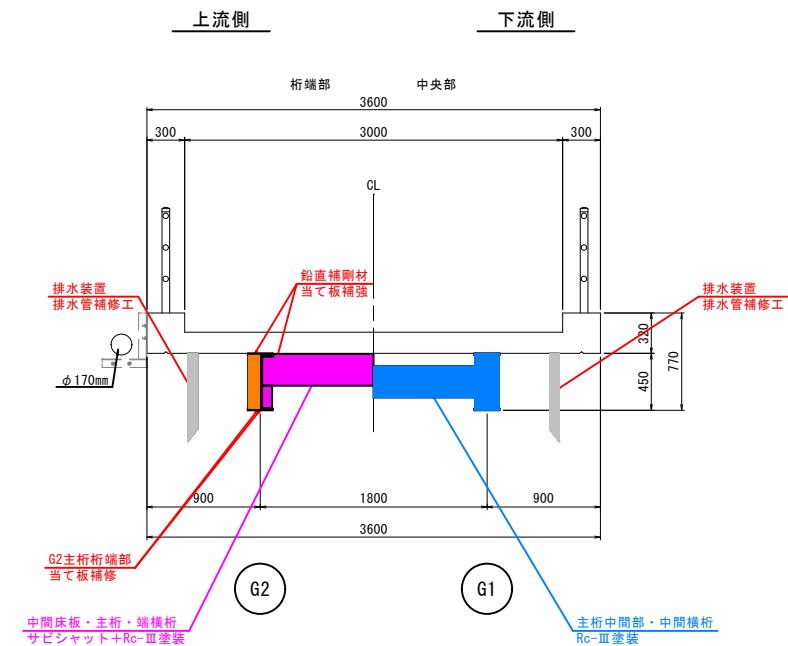
無名橋132 補修対策工 一般図

側 面 図 S=1:30



平面图 S=1:30

断面图 S=1:30



※ 注記

① 現況一般図は、既往図書によるものではなく、限りなく近接して形状を測定し作図したものであるが、施工時は事前に現地を再確認(再計測)し、必要に応じて適宜修正を行うこと。

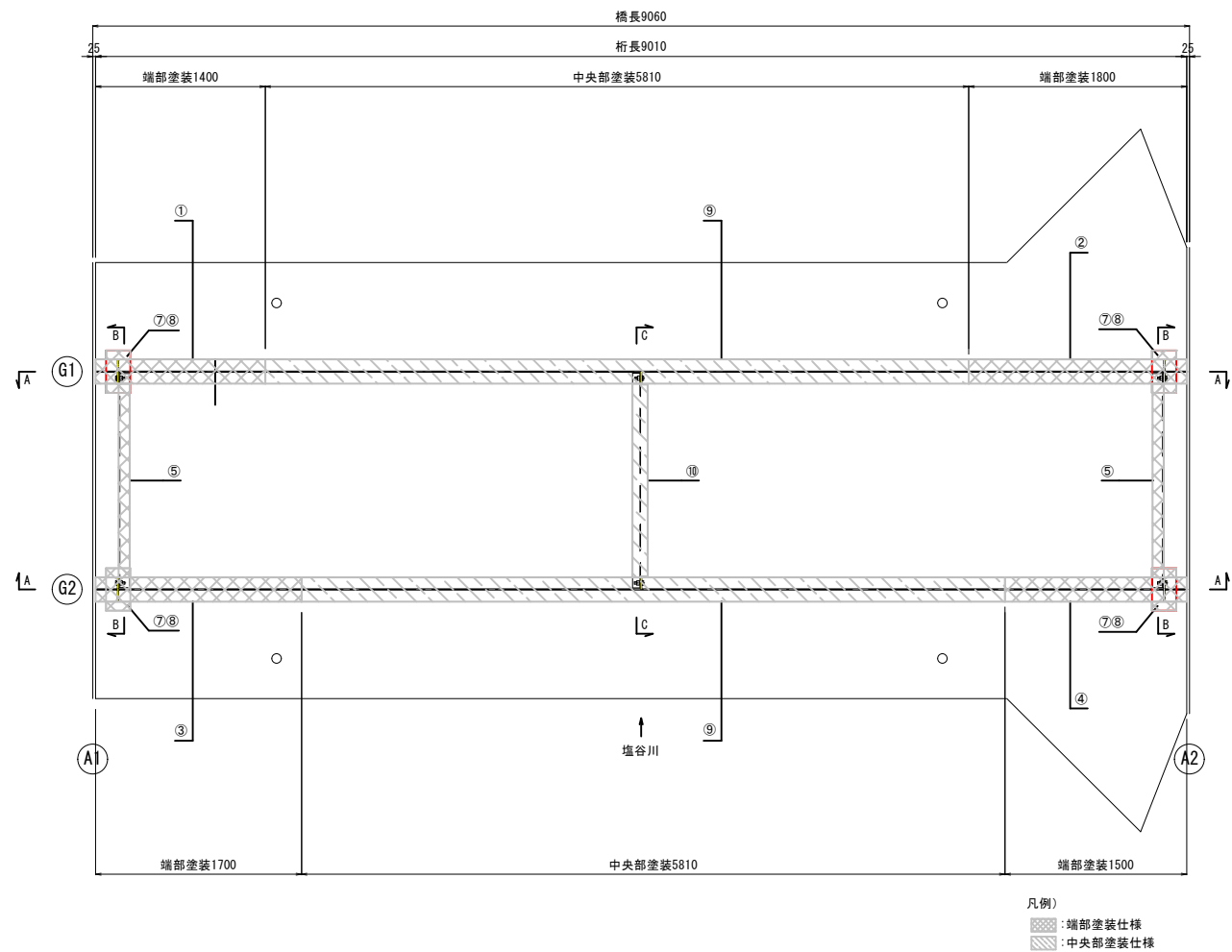
路線名	町道塩谷3号線		
町道塩谷3号線(無名橋132)橋梁補修工事			
図名	無名橋132 補修対策工 一般図		
位置	岩美町大字蒲生 地内		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 7 葉中の内 1		
令和8年度施工			
岩美町			

A3サイズ図面は50%縮尺

無名橋132 塗替塗装工図

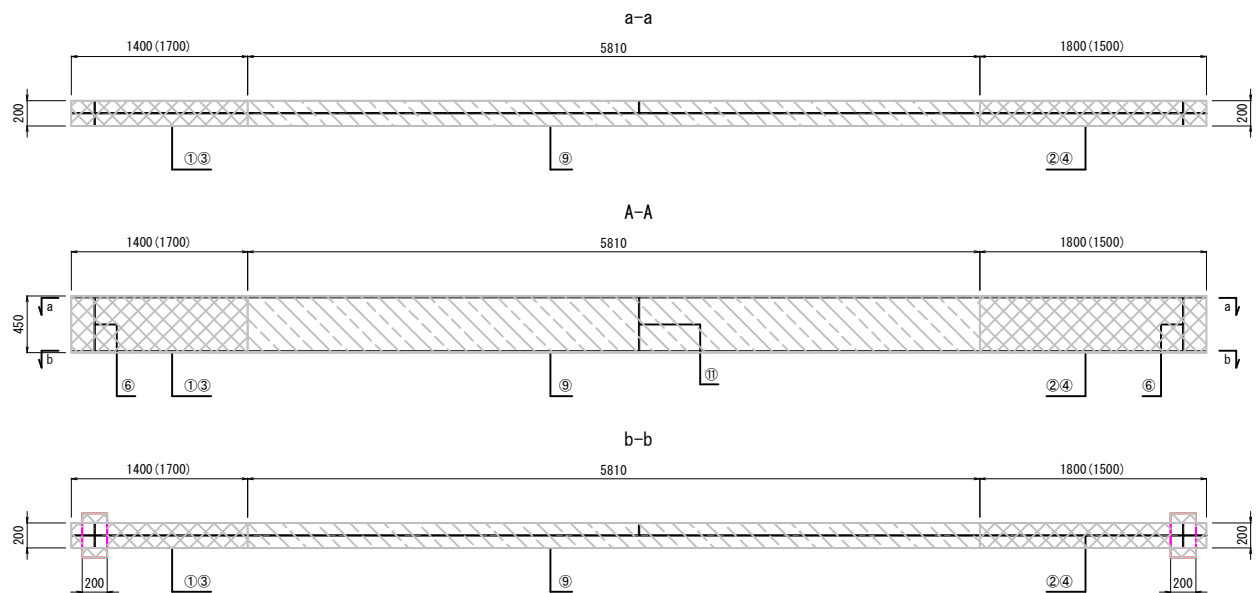
平面图

S=1 : 30



G1、G2桁

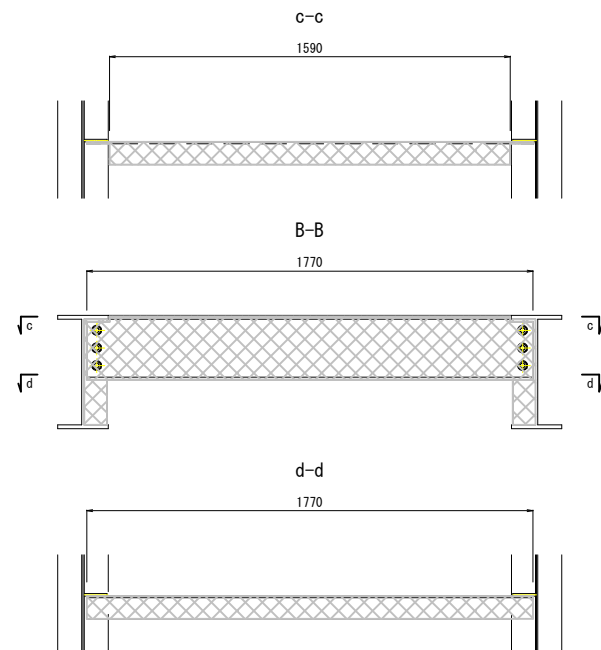
S=1:30



注) ()内の数値はG2桁を表す。

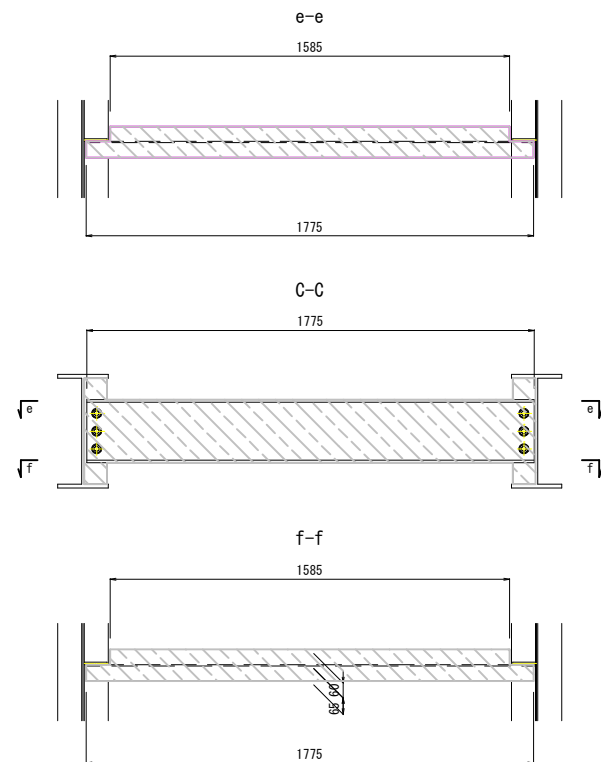
端横桁⑤

S=1:15



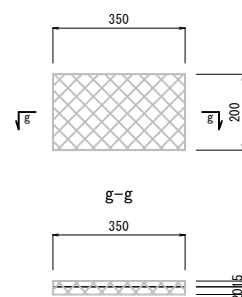
中間横桁⑩

S=1 : 15



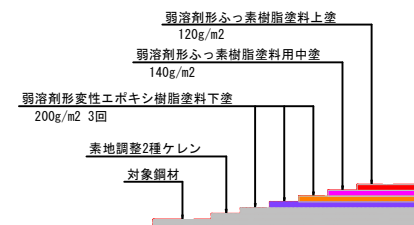
支承構造区

S=1:10



塗装模式図

S=1:10



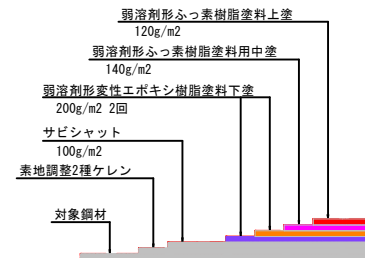
Rc-Ⅲ塗装仕様

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
素地調整	塗膜除去工(塗膜剝離剤)+2種ケレン		4時間以内
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日～10日
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料中塗	140	1日～10日
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	1日～10日

塗装模式図

(Rc-Ⅲ 塗装系+サビシヤット)

S=1:10



Rc-Ⅲ 塗装系+サビシャット塗装仕様

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
素地調整	塗膜除去工(塗膜剥離剤)+2種ケレン		4時間以内
下処理	サビシャット	100	
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	2時間～3日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日～10日
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料中塗	140	1日～10日
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	1日～10日

※ 注記

① 現況一般図は、既往図書によるものではなく、限りなく近接して形状を測定し作図したものであるが、施工時は事前に現地を再確認(再計測)し、必要に応じて適宜修正を行うこと。

②狭隘部となる支承部や桁端部の下地処理については、刷毛やローラーでの塗布が難しい場合、サビシャットスプレーを併用すること。

③ケレン作業後、板厚減少が著しい場合は、調査職員と協議を行い、FRPシートや金属パテ等の補修対策を検討すること。

路線名	町道塩谷3号線		
町道塩谷3号線(無名橋132)橋梁補修工事			
図 名	無名橋132 塗替塗装工図		
位 置	岩美町大字蒲生 地内		
縮 尺	図示	単 位	mm
図 号	全 7 葉中の内 2		
令和8年度施工			
岩美町			

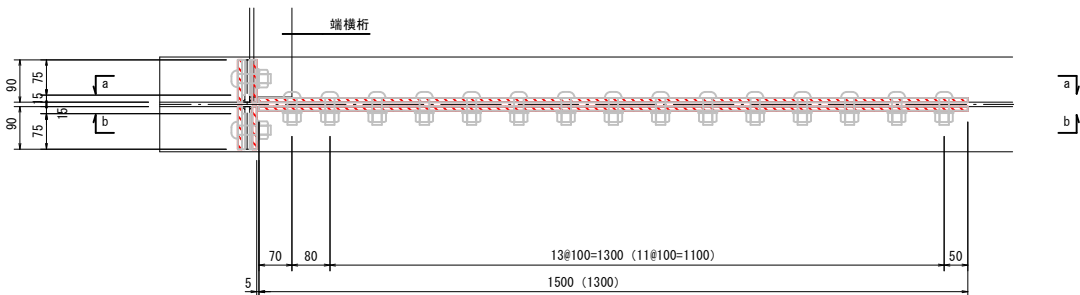
A3サイズ図面は50%縮尺

- ① 1 H-450 × 200 × 9 × 14 × 1400
- ② 1 H-450 × 200 × 9 × 14 × 1800
- ③ 1 H-450 × 200 × 9 × 14 × 1700
- ④ 1 H-450 × 200 × 9 × 14 × 1500
- ⑤ 2 [-250 × 90 × 9 × 13 × 1590 (1770) {NET99%}]
12 HB-M20 × 55
- ⑥ 8 PL-90 × 10 × 422
- ⑦ 4 Sole PL-200 × 350 × 15
- ⑧ 4 Base PL-200 × 350 × 20
- ⑨ 2 H-450 × 200 × 9 × 14 × 5810
- ⑩ 1 H-250 × 125 × 6 × 9 × 1775 {NET95%}
6 HB-M20 × 55
- ⑪ 2 PL-90 × 10 × 422

注) ()内の数値は下フランジとウェブを、[]内のNET率はウェブを、〈 〉内のNET率は上下フランジを表す。

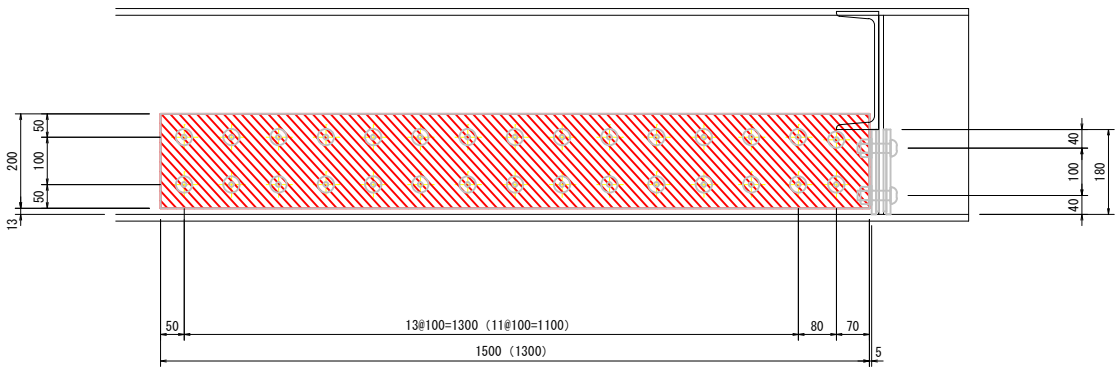
無名橋132 補修部材塗装工図

平面図 S=1:8



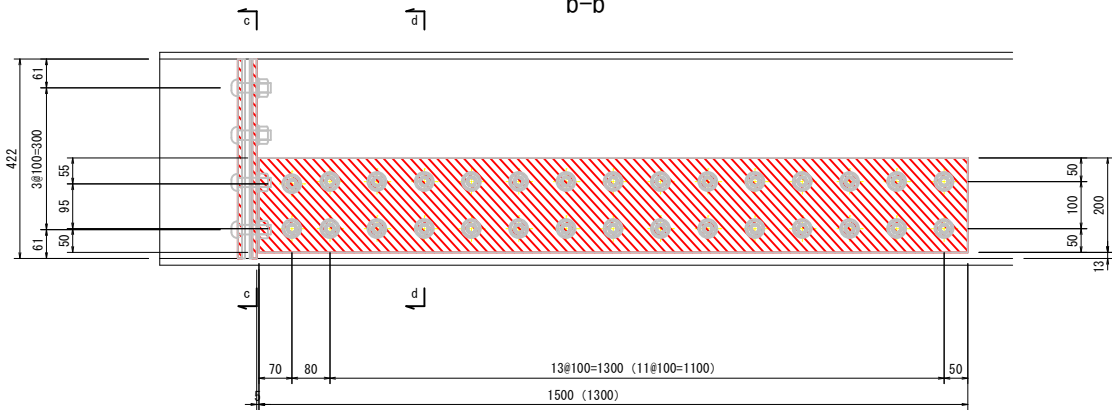
側面図 S=1:8

a-a



側面図 S=1:8

b-b



注) () 内の数値は、終点側G2主桁を表す。

塗装系 (C-5)

部材名	塗装面積 (㎡)	備考
起点側主桁	0.60	
終点側主桁	0.52	
鉛直補剛材	0.48	

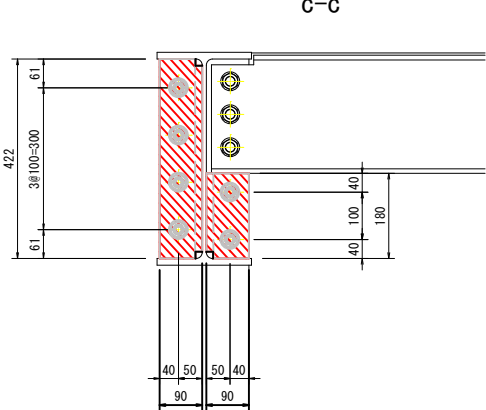
塗装系 (C-5)

塗装工程	塗料名	塗装方法	使用量 (g/㎡)	目標膜厚 (μm)	塗装間隔
製鋼工場	1次 素地調整	ブラスト処理 ISO Sa 2 1/2			4時間以内
	プライマー	無機ジンクリッチプライマー	スプレー	160	(15)
製作工場	2次 素地調整	ブラスト処理 ISO Sa 2 1/2			6ヶ月以内
	防食下地	無機ジンクリッチペイント	スプレー	600	75
現場	素地調整	動力工具処理 ISO St 3			4時間以内
	ミストコート	素性エポキシ樹脂塗料下塗	はけ・ローラー	130	—
	下塗り	超厚膜形エポキシ樹脂塗料	はけ・ローラー	500×2	300
	中塗り	ふっ素樹脂塗料用中塗	はけ・ローラー	140	30
	上塗り	ふっ素樹脂塗料上塗	はけ・ローラー	120	25

注) 1: プライマーの膜厚は総合膜厚に加えない。
注) 2: 製鋼工場におけるプライマーは膜厚にて管理する。
注) 3: 母材と添接板の接触面は、製作工場の無機ジンクリッチペイントまで塗付する。
注) 4: 超厚膜形エポキシ樹脂塗料を適用することで防食性の向上と工程短縮を図ることが出来るが、一般面と比べて仕上がり外観は劣る。
注) 5: 防せい処理ボルトの場合は、添接板も含め高力ボルト頭部にミストコートから塗装する。
注) 6: 防せい処理ボルトを使用しない場合は、高力ボルト頭部に素地調整後、有機ジンクリッチペイント 240g/㎡×2回 (はけ塗り・塗装間隔は1日～10日) を塗装した後・添接板も含め、ミストコートから塗装する。

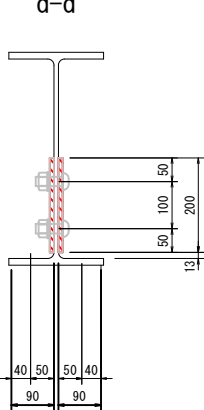
側面図 S=1:8

c-c



側面図 S=1:8

d-d



※ 注記

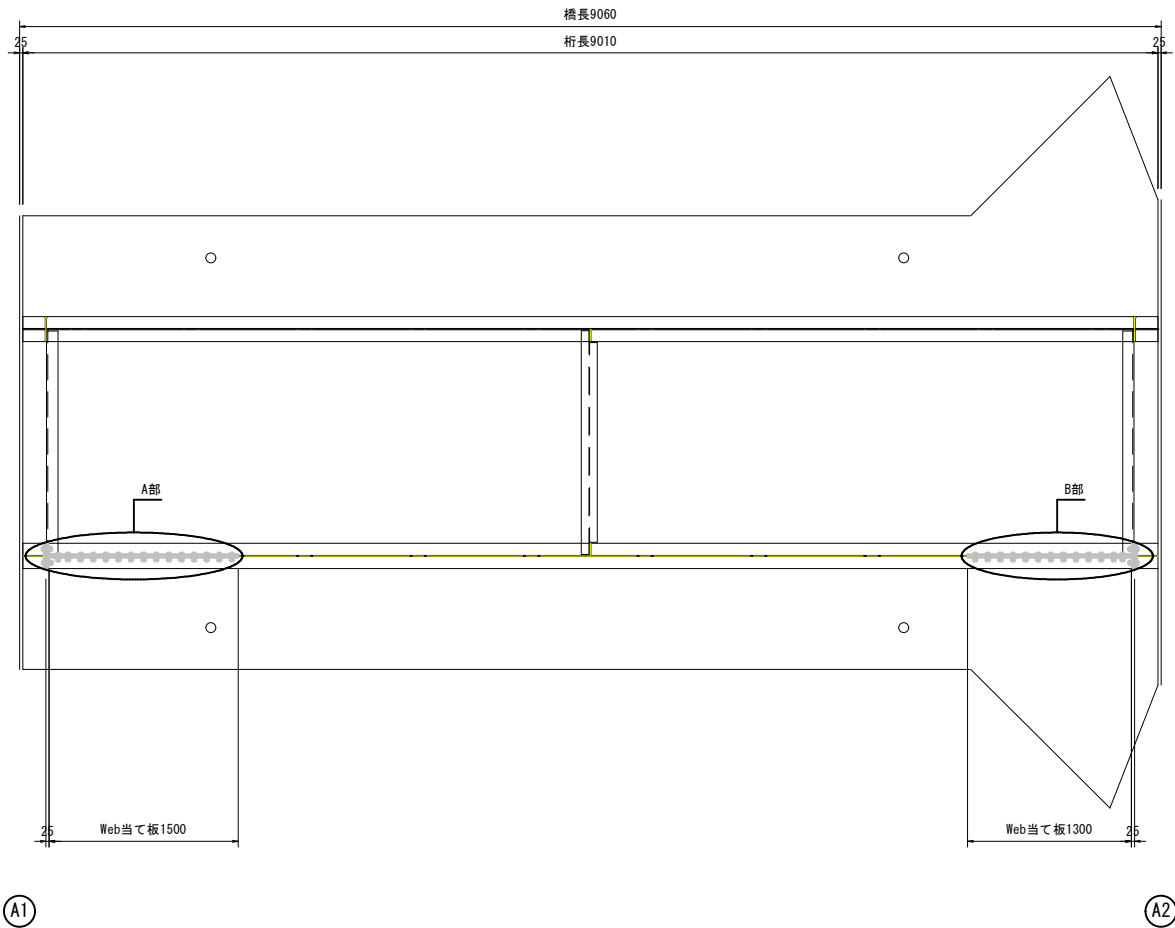
- ① 現況一般図は、既往図書によるものではなく限りなく近接して形状を測定し作図したものであるが、施工時は事前に現地を再確認(再計測)し、必要に応じて適宜修正を行うこと。
② 狭隘部となる支承部や桁端部の下地処理については、刷毛やローラーでの塗布が難しい場合、サビシャットスプレーを併用すること。

路線名	町道塩谷3号線		
町道塩谷3号線(無名橋132)橋梁補修工事			
図名	無名橋132 補修部材塗装工図		
位置	岩美町大字蒲生 地内		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 7 葉中の内 3		
令和8年度施工			
岩美町			

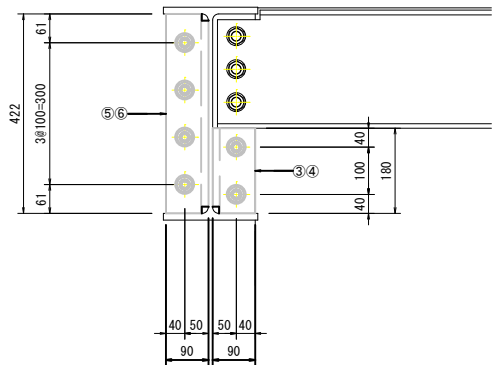
A3サイズ図面は50%縮尺

無名橋132 当て板補修工図

配置図 S=1:30

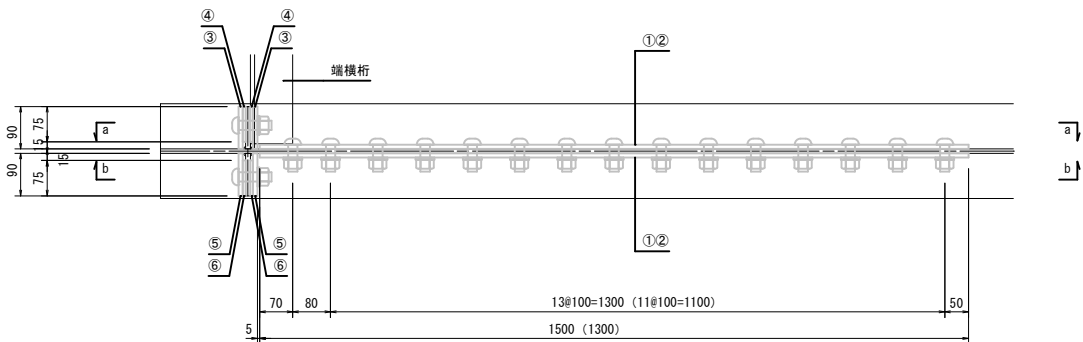


C-C S=1:8

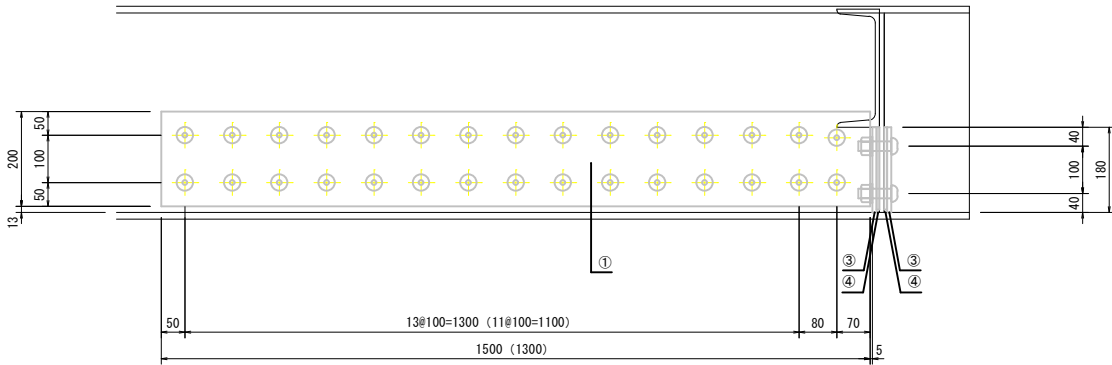


- ① 2 Splice PL-200×9×1500
30 TCB-M20×60
- ② 2 Splice PL-200×9×1300
26 TCB-M20×60
- ③ 4 Splice PL-90×9×180 (NET99%)
4 TCB-M20×70
- ④ 4 Filler PL-75×6×180
- ⑤ 4 Splice PL-90×9×422 (NET99%)
8 TCB-M20×70
- ⑥ 4 Filler PL-75×6×422

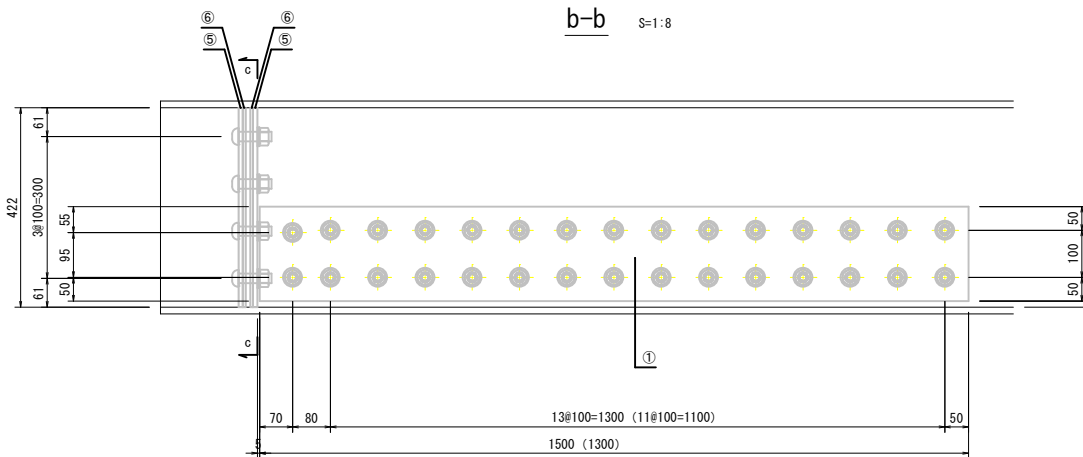
A部、B部詳細図 S=1:8



a-a S=1:8



b-b S=1:8



注) () 内の数値は、B部を表す。

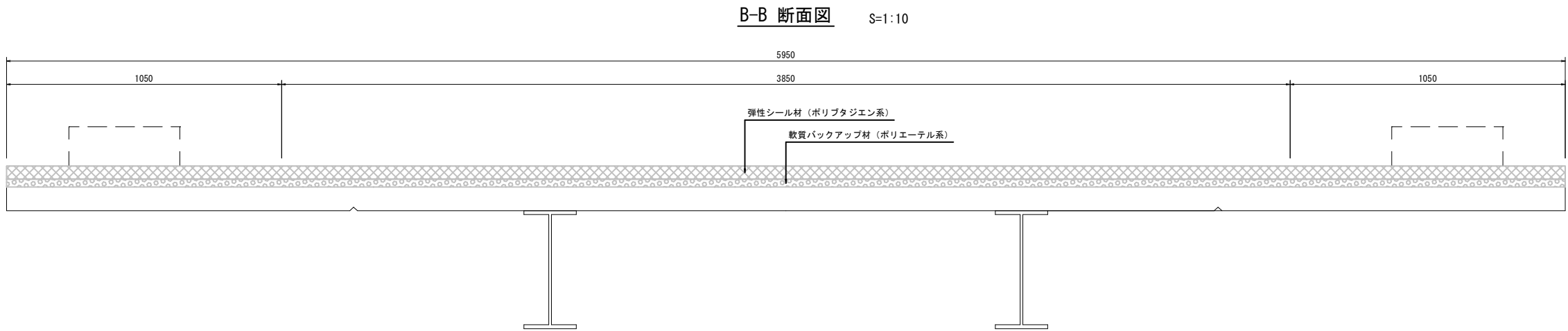
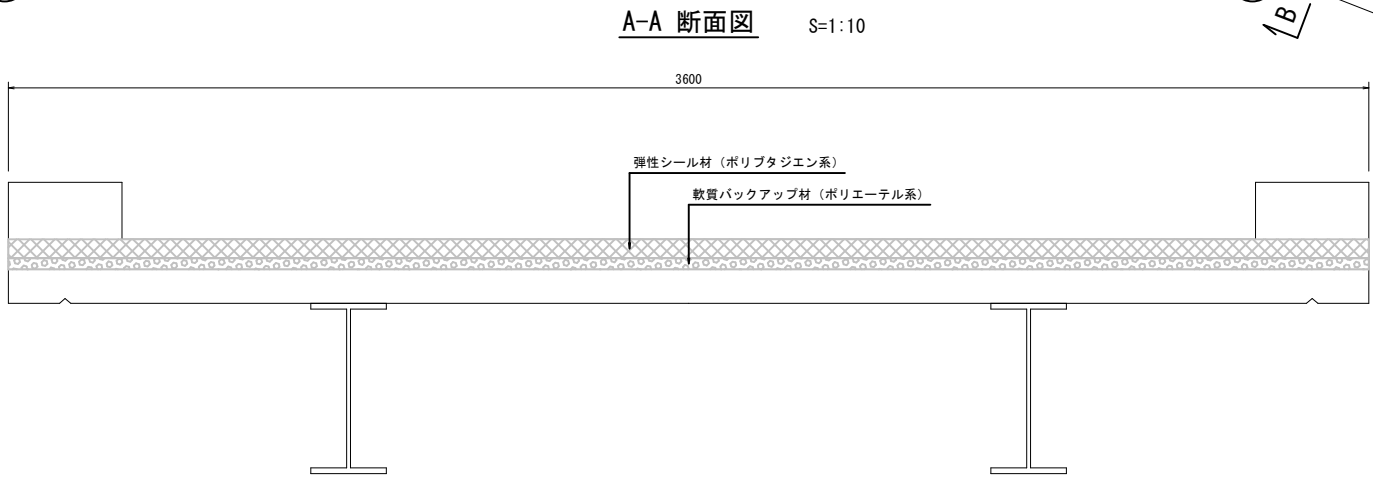
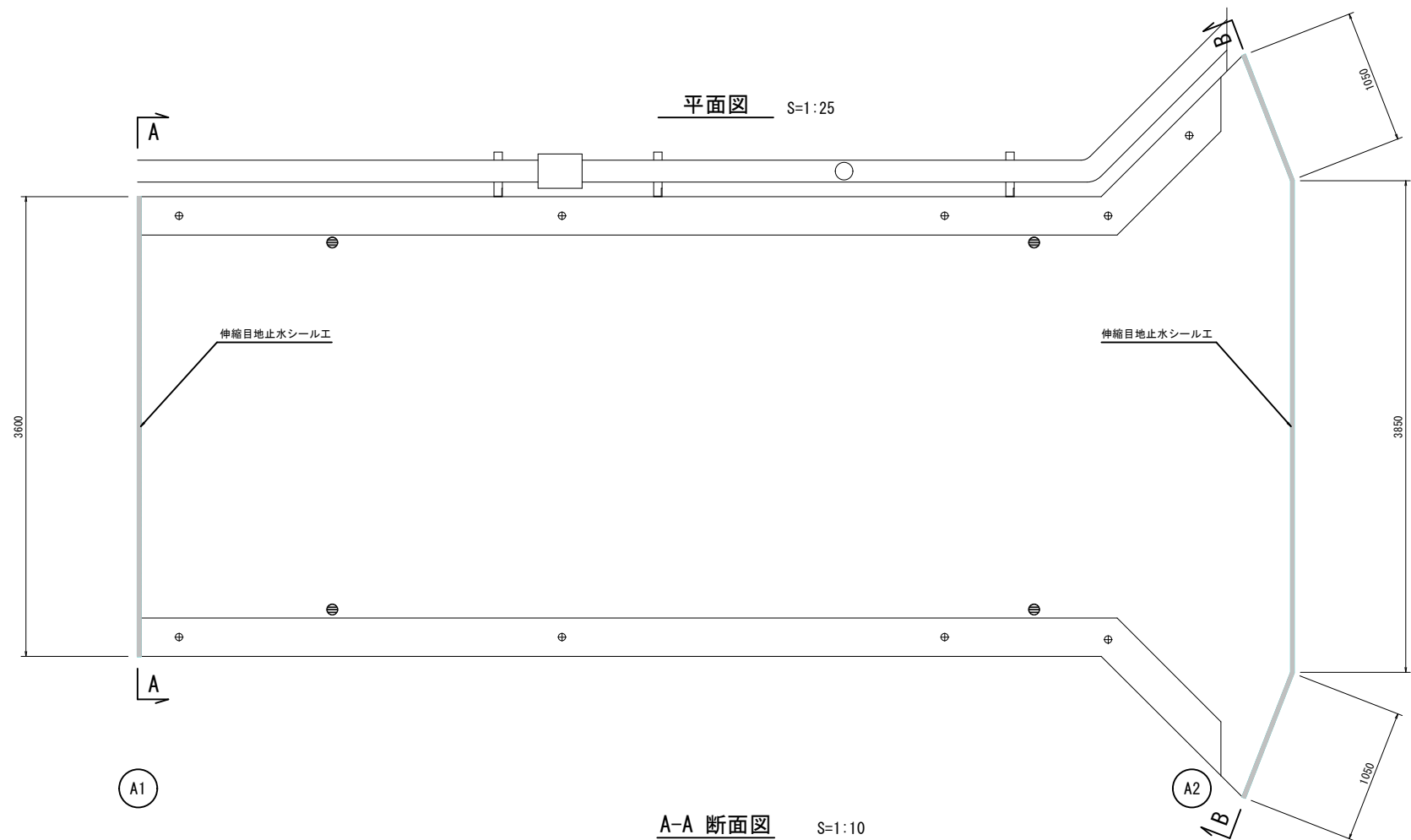
※ 注記

- ① 現況一般図は、既往図書によるものではなく、限りなく近接して形状を測定し作図したものであるが、施工時は事前に現地を再確認(再計測)し、必要に応じて適宜修正を行うこと。
- ② 狭隘部となる支承部や桁端部の下地処理については、刷毛やローラーでの塗布が難しい場合、サビシャットスプレーを併用すること。

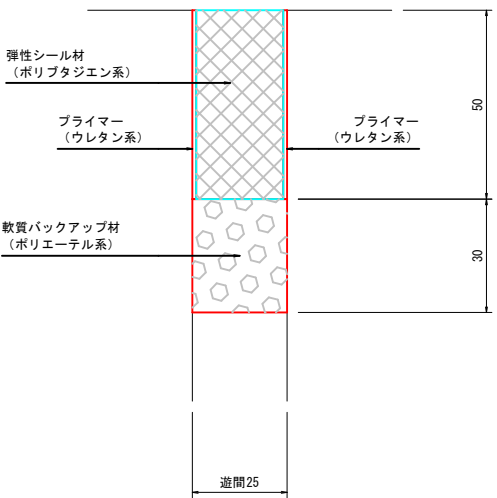
路線名	町道塩谷3号線		
町道塩谷3号線(無名橋132)橋梁補修工事			
図名	無名橋132 当て板補修工図		
位置	岩美町大字蒲生 地内		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 7 葉中の内 4		
令和8年度施工			
岩美町			

A3サイズ図面は50%縮尺

無名橋132 伸縮目地止水シール工図



伸縮目地止水シール工詳細図 S=1:1

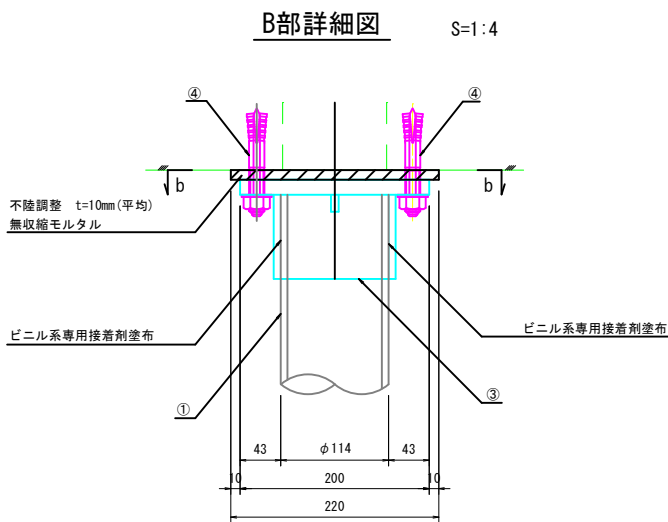
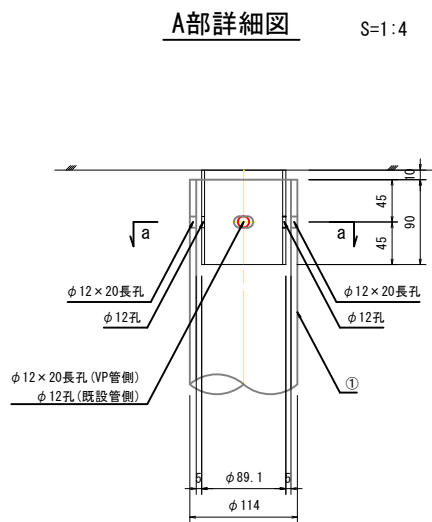
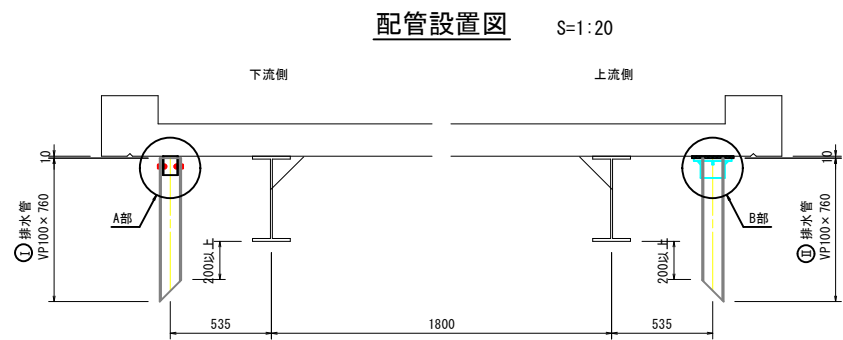
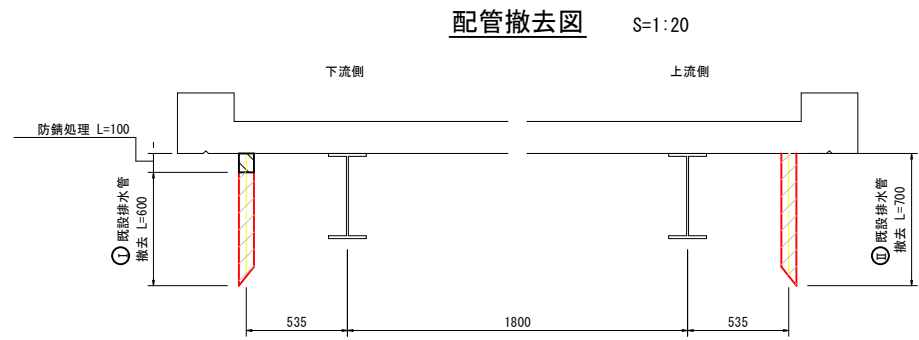
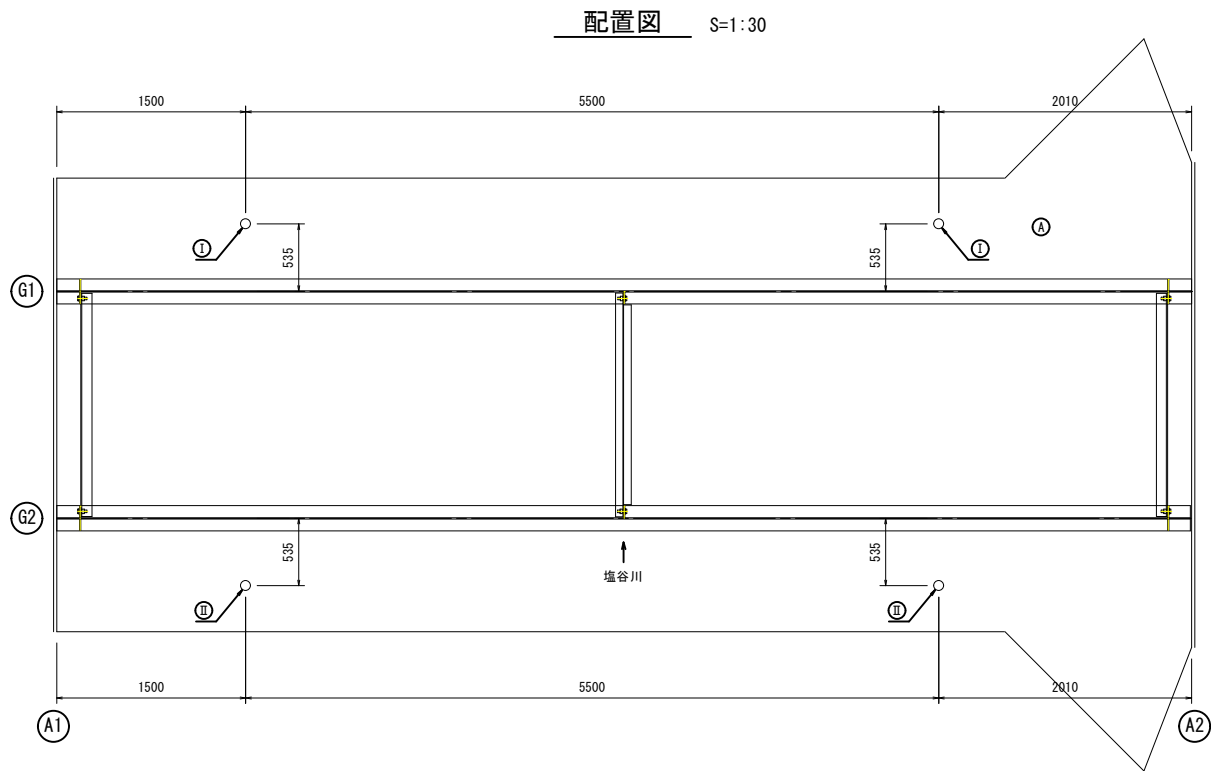


※ 注記
①現況一般図は、既往図書によるものではなく限りなく近接して形状を測定し作図したものであるが、施工時は事前に現地を再確認(再計測)し、必要に応じて適宜修正を行うこと。

路線名	町道塩谷3号線		
町道塩谷 3号線(無名橋132)橋梁補修工事			
図 名	無名橋132 伸縮目地止水シール工図		
位 置	岩美町大字蒲生 地内		
縮 尺	図示	単 位	mm
図 号	全 7 葉中の内 5		
令和8年度施工			
岩美町			

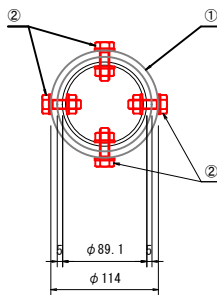
A3サイズ図面は50%縮尺

無名橋132 排水管補修工図

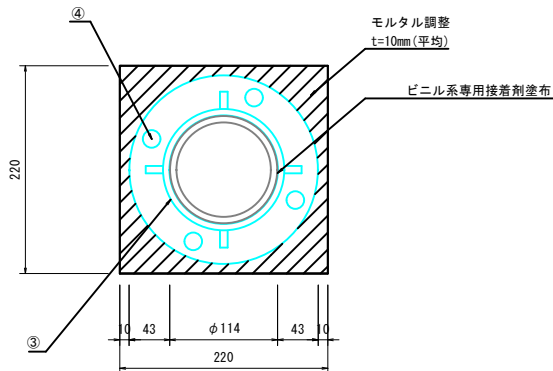


- ① 4-VP φ100×760
② 8-B.N.2W M10×35
③ 2-TSフランジ (VP100用)
④ 8-スリーブ打込み式アンカー M16×100

a-a 断面図



b-b 断面図



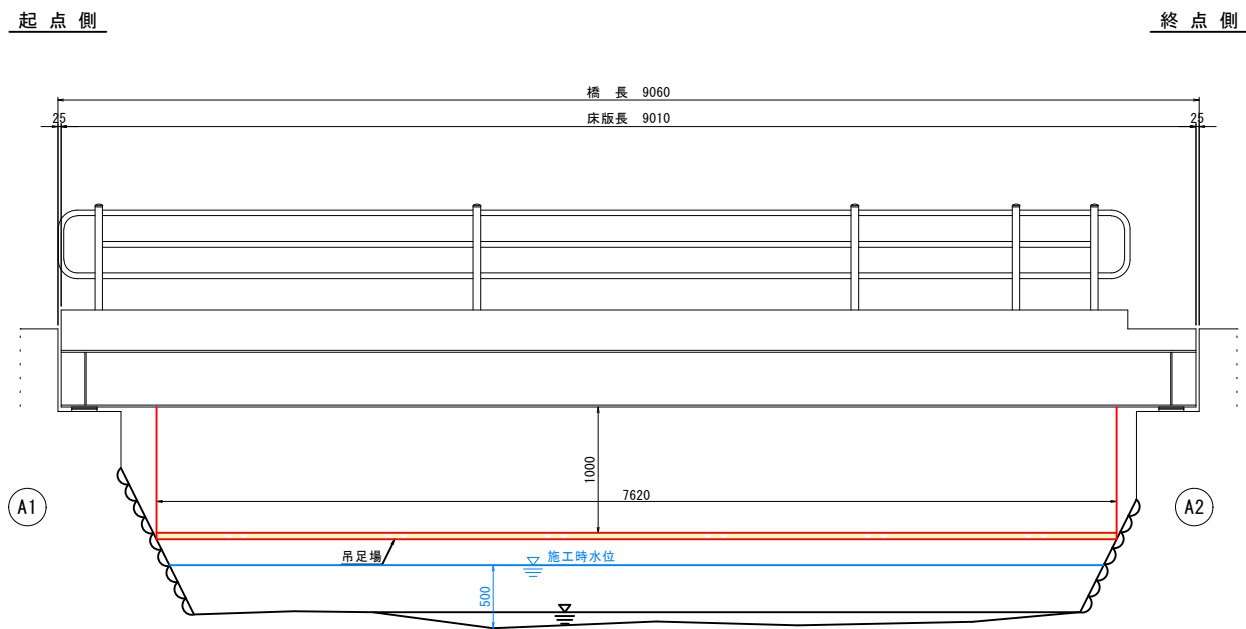
※ 注記
① 現況一般図は、既往図書によるものではなく、限りなく近接して形状を測定し作図したものであるが、施工時は事前に現地を再確認(再計測)し、必要に応じて適宜修正を行うこと。

路線名	町道塩谷3号線		
町道塩谷3号線(無名橋132)橋梁補修工事			
図名	無名橋132 排水管補修工図		
位置	岩美町大字蒲生 地内		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 7 葉中の内 6		
令和8年度施工			
岩美町			

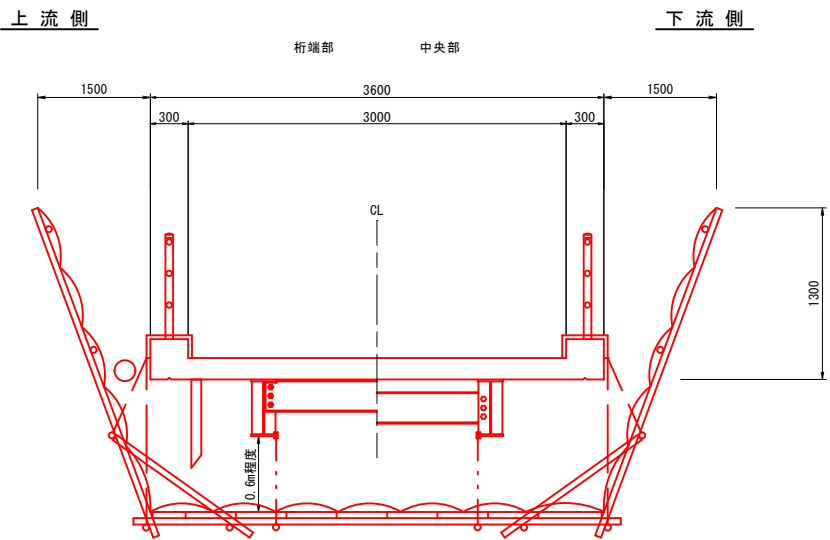
A3サイズ図面は50%縮尺

無名橋132 吊り足場工（参考図） S=1:30

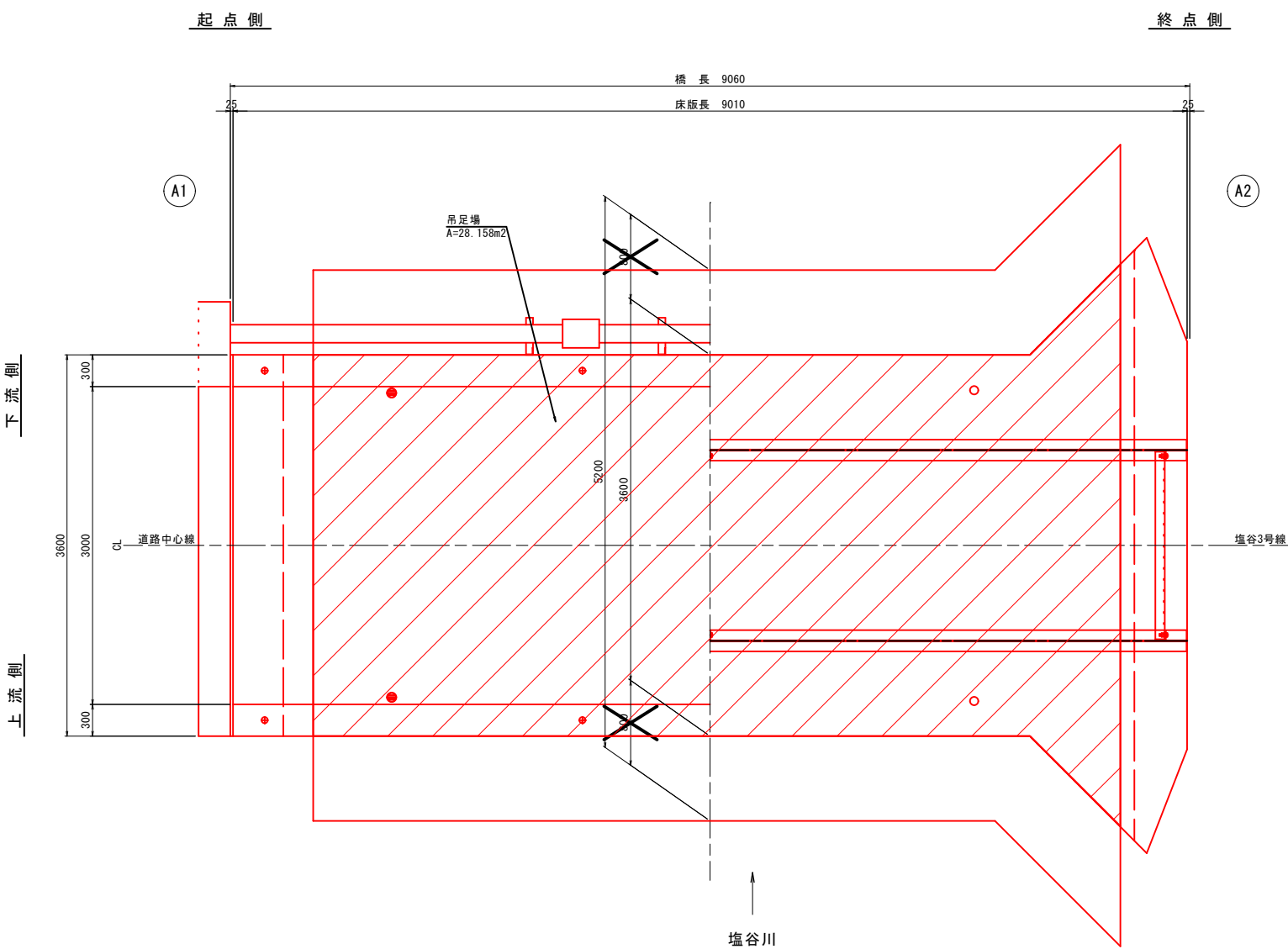
側面図



断面図



平面図



路線名	町道塩谷3号線		
町道塩谷3号線(無名橋132)橋梁補修工事			
図名	無名橋132 吊り足場工 (参考図)		
位置	岩美町大字蒲生 地内		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 7 葉中の内 7		
令和8年度施工			
岩美町			

A3サイズ図面は50%縮尺